

高岡ロッシーニサロンコンサート

Il salone Rossiniano a Takaoka

2026.3.29 SUN

14:00 開演 13:30 開場

高岡市生涯学習センターホール
(ウイング・ウイング高岡 4 階)



Sop.
石川 公美

Ten.
糸賀 修平

Bas.
森 雅史

Pf.
岩渕 慶子

Vn.
坂本 久仁雄

Vn.
トロイ・
ゲーギンズ

Va.
丸山 萌音揮

Vc.
大澤 明

全席自由

¥4,000 (一般) ¥2,000 (高校生以下)

※当日は両券とも¥500 up

※未就学児はご入場いただけません

(親子席のご用意がございます。事前にお問い合わせください)

【曲目】

- プレリユード (ピアノ solo)
- フィレンツェの花売り娘
- 『セミラーミデ』より「おお！止まれ 落ち着け 許せ」
他

主催：TOP-KOP 実行委員会

共催：(公財) 高岡市民文化振興事業団

協力：たかおかホールサポーターの会「パープル」

後援：森雅史後援会

チケット発売：2025.12.20 (土)

お問い合わせ：

top.kop26329@gmail.com 070-2180-5396 (岩渕)

プレイガイド

(公財) 高岡市民文化振興事業団事業課 ☎0766-20-1560

高岡市生涯学習センター 3 階サービスカウンター

石川県立音楽堂チケットボックス ☎076-232-8632

アーツナビ <https://www.arts-navi.com/>

富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール

Profile

Sop. 石川 公美

武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科、同大学院音楽研究科博士前期課程（修士課程）声楽専攻修了。2003年～2005年ロータリー財団国際奨学生として渡伊。石川県合唱協会合唱指導者、いしかわジュニアオペラアカデミー音楽監督。平成30年度石川県文化奨励賞、令和3年度金沢市文化活動賞、令和6年度北國芸術賞受賞。令和4年度～令和6年度Takaoka Opera Project (TOP)の一員として「奥様女中」(ペルゴレージ)「バスティアンとバスティエンヌ」(モーツァルト)「リタ」(ドニゼッティ)に出演。

Vn. 坂本 久仁雄

武蔵野音楽大学卒業。卒業後、アメリカ・ウィスコンシン州立大学に留学、その後ノースウェスタン大学大学院及び同大学ディプロマコースを修了。卒業後、シカゴ・シンフォニエッタにて活動し、1994年よりオーケストラ・アンサンブル金沢ヴァイオリン奏者。オーケストラ活動の傍ら、ソロ・室内楽の分野にも活動の場を拡げている。

Ten. 糸賀 修平

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研究所第10期修了。文化庁在外研修員としてイタリアへ、その後（財）ローム・ミュージック・ファンデーションの音楽在外研究生としてドイツで研鑽を積む。帰国後はあいちトリエンナーレ「魔笛」タミーノ、東京二期会「こうもり」アルフレード、藤原歌劇団「ランスへの旅」ペルフィオーレ役、その他新国立劇場オペラパレシにて「カルメン」「蝶々夫人」「ファルスタッフ」「ピーター・グライムス」など数多くの作品に出演。地域創造公共ホール音楽活性化支援事業（おんかつ）登録アーティスト。東京藝術大学大学院オペラ専攻非常勤講師。二期会会員。

Vn. トロイ・ グーギンズ

アメリカ・コロラド州出身の日系3世。1987年、クリーブランド音楽大学大学院卒業。同年、山形交響楽団の招待演奏家として来日。1989年よりオーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)第1ヴァイオリン奏者となる。石川県・富山県をはじめ北陸を中心に活動しているが、最近は湘南モーツァルト協会とのコラボなど、人とのつながりを大切にした音楽交流は徐々に広がりつつあり、ライフワークとなっている。

Bas. 森 雅史

富山県高岡市出身。東京芸術大学大学院修了。新国立劇場オペラ研究所修了。文化庁在外研修員としてミラノ留学を経て、ボローニャ歌劇場オペラ研究所に在籍し、ローム・ミュージック・ファンデーション研究生として助成を受ける。イタリアでは同歌劇場他、ナポリ・サン・カルロ歌劇場、カリアリ歌劇場、マルティーナ・フランカ・オペラフェスティバル等にソリストとして出演。2011年ボローニャ歌劇場来日公演「清教徒」に出演。ドレスデン州立歌劇場ユンガス・アンサンブルに在籍。「第7回岩城宏之音楽賞」受賞。「第35回とやま賞」受賞。東京二期会会員。名古屋音楽大学教授。

Va. 丸山 萌音揮

附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部楽科卒業。Gerard Poulet氏、Regis Pasquier氏、Jian Wang氏と共演するなど室内楽の活動も積極的に行なっている。ヴィオラを普沼準二、大野かおる、百武由紀、川崎和憲、Siegfried Fuhrlinger、川本嘉子の各氏に師事。オーケストラ・アンサンブル金沢ヴィオラ奏者。

Pf. 岩淵 慶子

玉川大学文学部芸術学科ピアノコース首席卒業。イタリア国立G.ヴェルディ音楽院（ミラノ）ピアノ科ディプロマ取得後、同音楽院大学院コレペティトゥア科修了。その後、ボローニャ市立歌劇場付属オペラ研究所で研鑽を積み、コレペティトゥア科を成績優秀で修了。2011年より拠点をドイツに移し、ドレスデン歌劇場（ゼンパー・オーパー）にて五島記念文化財団の助成を受け研修を開始。研修終了後も2シーズンに渡りコレペティトゥアを務める。第9回静岡国際オペラコンクール公式ピアニスト。平成23年度第22回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。

Vc. 大澤 明

富山市に生まれ9歳から高岡市にてチェロの勉強を始め京都市立芸術大学にて黒沼俊夫、上村昇両氏に学びフィレンツェのゲルビニ音楽院、カナダのヴィクトリア音楽祭、ニューヨークで学ぶ。1986年から神戸室内合奏団ソロ奏者、1993年からオーケストラアンサンブル金沢に入団。

ロッシーニはオペラの作曲の筆を折った後もパリで活躍し続けます。1867年に完成した彼の豪邸では、サロン形式の音楽会「土曜の夕べ」が毎週開催され、ロッシーニの名で招かれることは、音楽家としてパリで認められた証ともされました。本日の演奏会では、そのサロンのために作曲された『老いのいたずら』より、皆さまをロッシーニの優雅な音楽の世界へとご招待いたします。

【ご協賛のお願い】

TOP-KOP 実行委員会では、この度皆様に協賛ご支援をお願いすることといたしました。昨年まで続いた3ヵ年計画のTOPは一段落し、今回の公演は高岡市民文化振興事業団の協力のもと自主公演となり、ご支援なしでは非常に厳しい運営となります。寄付金は、演奏会の費用・遠方ソリストの交通費などに充てさせていただきます。

寄付ご支援内容

ご支援金額に応じまして、当日参加者向けに配布するパンフレットに個人の芳名 or 広告掲載をさせていただきます。また、金額に応じて公演の招待チケットをご用意させていただきます。

- ・10万円 L(A5)サイズ+公演チケット5枚
- ・5万円 M(A6)サイズ+公演チケット2枚
- ・3万円 S(A7)サイズ+公演チケット1枚
- ・1万円 ご芳名のみ掲載

お問合せ・お申込み

TOP 実行委員会（担当・岩淵）までメールでお問合せ・お申込みをお願いいたします。折り返し詳細につきましてご連絡をさせていただきます。ご支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。

アクセス

